



ポップ・アート 時代を変えた4人

# POP ART: THE FAB 4! & 4 SPECIAL GUESTS

2026年春、当館では、企画展『ポップ・アート 時代を変えた4人』を開催します。アンディ・ウォーホル、ロイ・リキテンスタイン、ロバート・ラウシェンバーグ、ジャスパー・ジョーンズら、1960年代に活躍したポップ・アートの代表的なアーティストたちの作品がずらりと登場。当時の音楽やファッションにも触れながら、世界屈指のコレクションをお楽しみいただける展覧会です。それに先駆け、とたよりでは、楽しみ方入門として60's (ザ・シックスティーズ)の時代をご紹介します。

## ポップ・アートとは

商品パッケージや報道写真など日常の物をモチーフとして芸術作品に取り込み、1960年代のアメリカのアート・シーンを席卷した新しい

芸術の動向です。それまでの抽象表現主義に対するアンチテーゼとして登場しました。グループによる運動ではなく、作家が個々に活動していたことも特徴のひとつです。

ニューヨーク五番街にあった高級百貨店ボンウィット・テラーやティファニーのショーウィンドウのディスプレイを多くのポップ・

## ポップ・アート、ファッションと出会う

アーティストたちが手がけました。その後有名ファッションブランドのために服をデザインした作家も出るなど、ポップ・アートの作家たちは、ファッションの分野にも活動を広げました。

### ロバート・ラウシェンバーグ (1925-2008)

日用品や絵の具を組み合わせた〈コンパイン〉の他、版画、舞台美術、科学者との協働など、多岐にわたって活動

《アースデイ》© Robert Rauschenberg Foundation / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo, 2026 G4136



### ジャスパー・ジョーンズ (1930-)

標的や星条旗といった二次元記号をモチーフに選び、エンコースティックや版画、油彩などさまざまな技法で表現



《モラトリアム》© Jasper Johns / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo 2026 G4136



### ロイ・リキテンスタイン (1923-1997)

コミックの一コマを引用した絵画を皮切りに、はっきりとした輪郭線と原色を中心とした色彩を用いたスタイルを確立

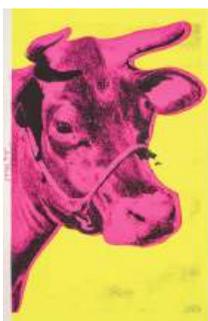
《船上の少女》© Estate of Roy Lichtenstein, New York & JASPAR, Tokyo, 2026 G4136

## 戦争をしないで、恋をしよう (音楽を奏しよう)

このフレーズ (Make love, not war) はベトナム戦争への反対を表明するスローガンです。1960年代後半に反戦運動や公民権運動からヒッピーブームが生まれ、若者たちは「愛と平和」を求め、サンフランシスコやウッドストックで開催された音楽フェスティバルに参加しました。1971年にジョン・レノンが「イマジン」を発表、その4年後にベトナム戦争はアメリカ軍の撤退で終了しました。本展でも反戦を唱えたジャスパー・ジョーンズの《モラトリアム》やロバート・インディアナの《LOVE》が出品されています。

### アンディ・ウォーホル (1928-1987)

大量生産商品や著名人の画像を反復させた平面作品や「ザ・ファクトリー」で制作した映像作品で一世を風靡



《牛》© 2026 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo G4136

## ウォーホルとヴェルヴェット・アンダーグラウンド

ヴェルヴェット・アンダーグラウンドは、ルー・リード、ジョン・ケイルを中心として1964年に結成された前衛的なロック・バンドです。アンディ・ウォーホルがプロデュースを担当。1967年に発売されたデビュー・アルバムのために「パナナ・ジャケット」も制作しました。斬新かつ挑発的なこのアルバム・デザインは、60年代のポップ・アートを象徴する一枚ともなりました。

## 関連イベント

### ① 特別講演会「ポップ・アートの作家たち」

日時 5月16日[土] 14:00~15:30  
会場 1Fホール  
講師 南雄介(美術評論家・元愛知県美術館長)  
定員 50名(事前申込制・先着順) ※聴講無料

### ② 大人のミュージック・トーク

日時 4月18日[土] 14:00~15:00  
会場 1Fひろま  
出演 ロバート・ハリス(ラジオDJ、作家)  
定員 50名(事前申込制・先着順) ※聴講無料

### ③ レコード市 in Museum

日時 6月6日[土] 11:00~19:00、7日[日] 11:00~16:00  
会場 1Fひろま ※参加自由

### ④ 夜間鑑賞+FAB4DJタイム

日時 6月6日[土] 17:00頃開始~19:00  
会場 3F企画展示室  
料金 要観覧料

### ⑤ ワークショップ「シルクスクリーンってなあに」

日時 4月29日[水・祝] 13:30~16:00  
会場 1Fスタジオ2・3  
参加費 500円(材料費)  
対象 子どもから大人まで(小学3年生以下は保護者同伴)  
定員 15組(事前申込制・先着順)

### ⑥ キュレーターズ・トーク

日時 4月25日[土]、5月30日[土] 14:00~14:45  
集合 1Fひろま ※聴講無料

関連イベントの詳細および最新情報については、  
展覧会Webサイトをご確認ください。



ポップ・アート 時代を変えた4人  
“POP ART: THE FAB 4! & 4 SPECIAL GUESTS”

会期 2026年4月11日[土]~6月14日[日]  
休館日:月曜日(5/4は開館)

会場 3F企画展示室

時間 9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
6/6[土]は19:00まで開館

料金 一般 1,500円(1,200円) 学生 950円(750円)  
高校生 500円(400円) 小中学生 300円(240円)

<オンライン限定>一般料金のみ販売  
「プリロの箱 黄金のボルボローネ」付き鑑賞券 2,000円(1,700円)  
※( )内は前売・20名以上の団体料金  
※未就学児・障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料  
※企画展チケットで当日コレクション展もあわせてご覧いただけます

主催:ポップ・アート展実行委員会  
(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、TSKさんいん中央テレビ、日本海ケーブルネットワーク)  
後援:アメリカ大使館、スペイン大使館  
協力:日本航空  
協賛:エフエム山陰、宝製菓株式会社  
企画協力:プレートラスト